



八王子市民活動協議会だよ No. 68

志民塾の卒塾生が 地域で活躍しています

はちおうじ志民塾第8期生募集！9月開講

7月中旬の土曜日の午後、はちおうじ志民塾の第7期卒塾生の会「七つ星の会」が、西八王子の一般社団法人「志民協働サポートセンター」で勉強会を行っていました。はちおうじ志民塾7期生は卒塾後すぐに同期会「七つ星の会」を立ち上げ毎月定例会を行い、各自が地域で活動するための勉強会や情報交換を行なっているそうです。この日の課題は、同期の仲間が開発したスマホアプリの説明を受け、実際に使ってみること。そして会場となった「志民協働サポートセンター」は“地域のためのお役立ちセンター”として、7期の仲間が志民塾卒塾後間もなく立ち上げました。7

期生はもちろん、既に多くの地域の方たちの活動拠点となっています。（後掲3面「会員訪問」の記事参照）

主にシニア世代が今まで社会で培ってきた知識や経験を、これからの地域での活動に活かすための講座として、八王子市が開講した「はちおうじ志民塾」も今年で8年目を迎えます。八王子市民活動協議会が市から委託を受け運営しています。これまで7期150名以上の卒塾生が巣立ち、それぞれ仲間たちとともに地域で活躍しています。先に紹介した7期生の他にも、空き家を利用して地域のコミュニケーション拠点を作り、定期的に「そば打ち教室」を開催している6期生、コミュニティビジネスを立ち上げた方や起業した方、NPO、団体を立ち上げた方、地域のリーダーとして活動している方など、卒塾生は多彩に多方面で活躍しています。

同期の仲間は勿論のこと、期を超えての交流も盛んです。どんどん仲間が増え繋がりが広がり深まることも、志民塾の魅力の一つです。さあ、皆さんも2枚目の名刺を持って仲間と一緒に地域で活躍してみませんか。

ただ今、第8期生を募集しています。詳細パンフレットも出来上がりしました。市民活動協議会志民塾事務局までお問い合わせください。（2ページもご覧ください）

はちおうじ民塾

第8期生募集中

平成28年9月10日～平成29年2月卒塾

申込み期限：平成28年8月31日（水）

*定員：30名

*受講料：15000円（全15回）

*会場：八王子労政会館、その他

★事前説明会開催

*8月5日（金）17:00～21:00

*8月20日（土）13:00～19:00

*会場：八王子市市民活動支援センター

旭町12-6ファルマ802 5F

*問合せ：NPO法人八王子市民活動協議会

TEL：042-646-1626

★講座スケジュールの一例

- * 地域で必要なコミュニケーション・地域との関わり
- * 八王子を知る
- * ボランティア活動を知る
- * NPOの活動を知る
- * 町会・自治会の活動を知る
- * 人生の棚卸し・海図作成 自己の動機・価値観・強味を知る
- * コミュニティビジネスの実践例を学ぶ
- * 資金獲得の方法 など



平成28年度
9月開講 2月卒塾 **第8期受講生募集**
30名限定

きっとある あなたの 楽しい未来図

「オトパ in 南大沢 2016」開催迫ってきました

2016・9・4（日） 南大沢文化会館



「はちおうじお父さんお帰りなさいパーティー（略称、オトパ）」は、市民の地域デビューをサポートするイベントで今回17回を迎えます。昨年に引き続き南大沢で「オトパ in 南大沢 2016」として開催します。「つなぐ・学ぶ/育てる・遊ぶ・働く」をテーマとし、30以上の市民活動団体が日頃の活動をPRします。スタンプラリー、子供向けワークショップもありシニアに限らず、子育て世代をも含む幅広い世代を対象としています。昨年は子どもを含む250名を超える方に参加していただきました。

今年度は「働く」コーナーでシニアの技術・ノウハウを必要としている中小企業の情報、有料ボランティアの情報、技術・技能を生かしたボランティアの情報等も提供いたします。

第1部は入場無料でどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。第2部は15:30～交流会です。（会費1000円）軽食と飲み物を用意いたしますので、参加者同志楽しく情報交換出来る場となることを期待します。

- 第1部 13:00～15:30 オープニング、団体見学
第2部 15:30～16:30 交流会
- ・会場 南大沢文化会館
京王相模原線南大沢駅徒歩3分
 - ・会費；第1部無料 第2部1,000円（資料代込）
同伴の小学生以下無料 当日受付します
 - * 問合せ/申込先；オトパ実行委員会
（八王子市民活動協議会内）
TEL/FAX 042-646-1626
メール kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

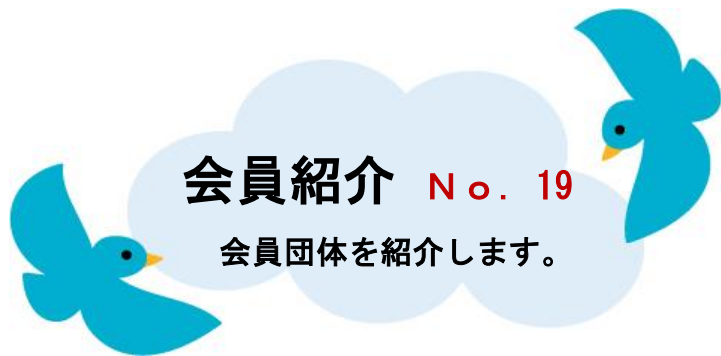


第4回NPOフェスティバルを開催しました

SUPPORT 802（八王子市市民活動支援センター）は平成25年に、開設10周年の記念イベントとして、「八王子市民活動フェスティバル」を開催しましたが、今年度も第4回目となるフェスティバルを7月10日（日）に開催しました。今回は、来年市制100周年を祝うプレイベントの一つとしての開催でした。もっと身近に、もっと気軽にNPO・市民活動を体験していただくために、「見る、聞く、食べる、探す」を切り口として、様々な角度からNPO・市民活動を体験していただきました。当日はネイルアート、折り紙、パルーンアート、お手玉作りなどの体験や紙芝居、昔話、そして会場を笑いで包んでしまったユーモアスピーチなどのパフォーマンスを楽しんでいただきました。

また、新鮮野菜やパンの販売など販売コーナーも賑わっていました。しかし、当日は梅雨間の猛暑、国政選挙投票日などが重なり、お祭りとはいえ、ビルの5階会場にお客様をお迎えするにはもう一つ工夫が必要と感じています。

そんな中、協議会は実行委員会方式で、来年度、市制100周年記念市民提案事業補助金交付事業に「NPOフェスティバル」の開催を提案し採択されています。これは、市制100周年記念事業の趣旨に沿い、八王子駅北口ユーロードにおいて、市民活動を広く市民の方に知っていただきその活動を未来に繋いでいくことを目的としています。これまで4回のフェスティバルの経験、実績を活かし魅力あるフェスティバルの準備がすでに始っています。



会員紹介 No. 19

会員団体を紹介します。

＜一般社団法人志民協働サポートセンター＞

八王子市千人町 3-5-7 電話：042-673-2071

（代表 大西 良樹）

志民塾 7 期生の大西良樹さんが、この春に西八王子で一般社団法人「志民協働サポートセンター」を立ち上げました。大西さんは、志民塾講座のCBコースのワークショップなどで、ご自分の構想を熱っぽく語られていました。この志民協働サポートセンターのコンセプトは、「お互いが支え合いながら、自分が暮らすまちをサポートする」ということで、具体的には、高齢者・障がい者の自立就労支援、「長屋ハウス」（多世代共生型賃貸住宅）の運営管理、コミュニティショップ「えん」、地域活動ネットワーク支援などです。ご自分がかつて生死に関わる重篤な病に罹った経験から、特に福祉活動には関心があるそうです。



このような活動は実際に様々な組織と提携協働して進めています。例えば「長屋ハウス」（多世代共生型賃貸住宅）は不動産の「（株）アセットメイク」、高齢者・障がい者の就労支援は「（株）ユメニティ」、また地域活動を推進するための情報提供では「センター元気」や「八王子市民活動協議会」などと協力して市民からの相談にも応じるそうです。大西さんは「長屋ハウスなどは、自分が経営するためには莫大な資金がかかるので、不動産会社や地域の商店主などと協力して、運営管理面で協力していきたい。また、この事務所は志民塾の卒塾生の会合の場所として無料で提供し、地域の方々が気軽に集まれる場所として活用してもらいたい」と語っています。実際、取材当日も志民塾の6期生・7期生が賑やかに会合を開いていました。

「今、お隣の上野原市のNPOなどと組んで、色々な地域活動の協働の話が盛り上がっています。知り合った方々と交流し活動を続けているうちに、新しい話に発展するのでとても楽しい。このサポートセンターを立ち上げて本当に良かったと思っています。また志民塾の仲間は貴重な財産です」と、眼を輝かせて語ってくれました。今後の志民協働サポートセンターの発展に期待したいと思います。



←想いを語る大西代表

八王子市民活動協議会の活動 ⑮ 政策研究部 今年度の方針



「政策研究部」は、「協議会の基本理念を実現するため、課題解決案を提言する組織」です。課題分野毎にグループを分け、グループからの提言は「政策研究部会」で審議の上、理事会に諮り実行部隊へ引き渡すまでの役割を担っています。今年度は、検討グループを3つ（下記）に絞り、昨年より少ない理事で「実現可能な課題」を「課題解決案提言」にするためのスタートを切りました

1、絆（きずな）グループ

昨年＊WAMの助成を受けて行った、主としてシニア対象の「生き生きハンドブック」の作成～関係部署へ配布～活用は、利用された方から大きな反響を頂きました。今年度もWAM助成申請が受理され、シニア分野の充実に加え“障害”“子育ての

分野を加えて作成する計画をたてています。

2、活動資源支援グループ

市民団体に対する支援は“もの”“ひと”“かね”が課題ですが、“もの”の「企業などからの物品を市民団体へ提供」は軌道に乗り昨年度からは“ひと（人財）”のサポートを開始。今年度は“かね”によるサポートの可能性、手法について調査検討をスタートします。

3、理事体制検討グループ

昨年度は理事へのアンケートなどをもとに課題の絞り込みと、理事選挙に当たって協議会理事はどのような役割りを担うことになるのかについての文書を立候補者へお渡ししました。今年度も新しい理事を加え、新鮮な目で体制作りの検討をスタートします。

注）＊ WAM：独立行政法人福祉医療機構 社会福祉助成事業

情報告知板

イベントNEWS・お知らせ

第37回いちよう祭り 「わくわく広場」参加団体募集！

今年も「いちよう祭り」が11月19日（土）・20日（日）に開催されます。「わくわく広場」は、長府市民センター全館及びその周辺の河川敷沿いを会場とした「市民活動をアピールするイベント広場」です。実行委員会形式で、皆で作上げる「わくわく広場」、是非、多くの市民団体の参加をお待ちしています。

◎ 第1回 「わくわく広場」実行委員会

日時 9月3日（土曜日）10：30～12：00

場所 市民活動支援センター・会議室

申込・問い合わせ先

八王子市民活動協議会「わくわく広場」

電話 042-646-1626

FAX 042-646-1587

携帯 070-5566-5272（浅野）

八王子市民活動協議会の ホームページをリニューアルしました

ホームページのデザイン、利用しやすさ、見やすさを見直し、今回HPをリニューアルしました。発信力、情報力を備えたHPを目指します。皆様の感想、ご意見をお聞かせください。（協議会広報部まで。）

URL: www.shiminkatudo-hachioji.com



ホームページのデザイン、利用しやすさ、見やすさを見直し、今回HPをリニューアルしました。発信力、情報力を備えたHPを目指します。皆様の感想、ご意見をお聞かせください。（協議会広報部まで。）

URL: www.shiminkatudo-hachioji.com

八王子市民活動協議会は
八王子市に置いて市民活動を支援するNPO法人です
指定管理者として市民活動支援センターの管理・運営を行っています

市民活動支援センター 活き生きハンドブック はちおうじ市民塾 オトバ

八王子市民活動支援センターは、NPOや市民活動など公益的な市民活動を支援します。

「活き生きハンドブック」は、当協議会のプロジェクトチームである「はちおうじ市民塾」が、市民活動の推進を目的として作成したガイドブックです。

「はちおうじ市民塾」は、これからNPOなどの地域活動を目指す方を対象とした講座です。

オトバの正式名称は「お父さんお母さんいっしょのパーティー」です。当協議会が主催する親子イベントです。

学生ボランティア募集中！

八王子市市制100周年事業「子どもたちが創る・演じる舞台劇」（平成29年4月の舞台発表をめざし、小学生がこの10月から、舞台劇脚本から創り出します。）子どもたちのサポート、寄り添いをしてくれる若者を募集しています。子どもが好きな人・舞台が好きな人・何かに挑戦したい人・・・

問合せ先 子どもたちが創り・

演じる舞台劇実行委員会

事務局 042-645-1739



市制100周年記念市民提案事業

「八王子NPOフェスティバル」の 運営に参加しませんか



市制100周年記念市民提案事業に協議会が提案した「八王子NPOフェスティバル～協働のまちをめざして～」の企画が採択されました。来年5月の「NPO月間」と5月27日（土）ユーロードでの「NPOフェスティバル」で構成されます。このフェスティバルに運営委員として参加しませんか。詳細は八王子市民活動協議会までお問い合わせください。（TEL）042-646-1626

熊本県へ義援金を届けました （八王子市民活動協議会）

5月・6月の理事会で話し合われた協議会としての熊本震災への義援金贈呈を7月19日（火）に熊本県東京事務所で石井理事長から熊本県東京事務所・成尾次長へ岡崎理事立ち合いの下で行いました。此处は銀座熊本館事務所で、1階では熊本地産商品等を販売しています。義援金は5万円ですが、ボランティアで活動している団体からの寄付という事で、成尾次長さんから御礼の言葉を頂きました。

熊本の皆さんへ、ささやかながら貢献できたことを喜びたいと思います。



ありがとう
だモン



八王子市民活動協議会だより No.68

平成28年8月1日発行

八王子市民活動協議会（理事長 石井利一）

〒192-0083 八王子市旭町12-1 ファルマ802 5F

TEL/FAX 042-646-1626